

テ ィ ー エ ス テ ィ ー ミ ッ プ ス
イ ン ス ト ー ル ・ ガ イ ド

Ver. 7.0

For Mac OS X[®] 10.3

www.opengis.co.jp



この説明書は、**Macintosh OS10.3** がインストールされた **Apple** 社製品に、**TNT** 製品をインストールするためのガイドです。ご不明な点につきましては、各 **.dmg** ファイルをマウント後、**README for more information if needed** フォルダにあります **README.rtf** ファイルをお読みになるか 弊社 (TEL: 03-3623-2851) までお問い合わせ下さい。

作業全体の流れ

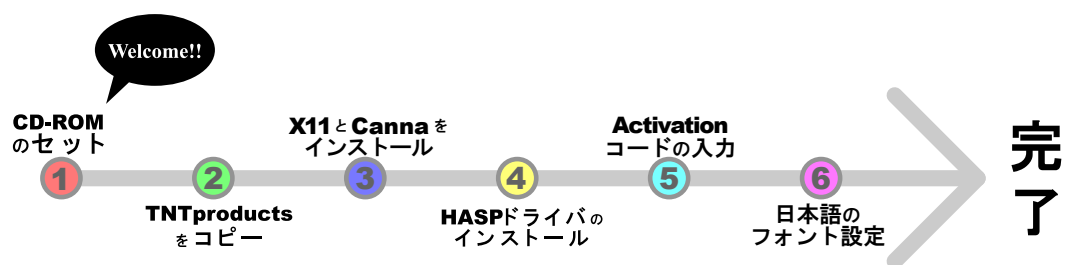
下の図のように
いくつかのソフトを
順々にインストールしていきます。

- ① まず、**CD-ROM**を入れて、
- ② **TNTmips**をインストール
- ③ 続いて**X11**と**Canna**をインストールすれば、

ほぼ完了。
あとは、

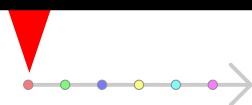
- ④ ドライバのインストール
- ⑤ **Activation**コードの入力
- ⑥ 日本語のフォント設定

を行えば完璧です。
(但し、ドキュメント類、サンプルデータの
インストール方法については、省略しています)



さあ、次のページへすすみましょう...

① CD-ROMのセット



最初に、箱の中に入っております

TNTmips のインストール CD-ROM を取り出し
CD-ROMドライブにセットします。



その際に、管理者権限でログインしてから
作業を行ってください。



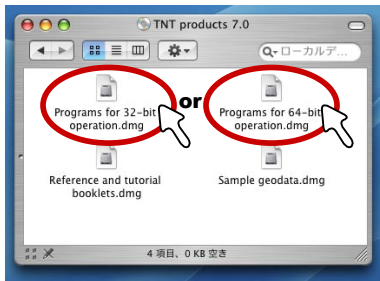
② TNTmips のインストール

通常サイズ：約 550 MB

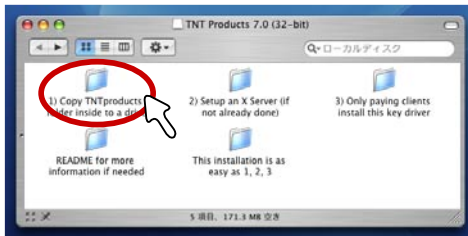
まずは、TNTmips 本体をインストールしましょう。
といいましても、
フォルダごとコピーするだけです。
もちろん、管理者権限でログインしてから作業してください。



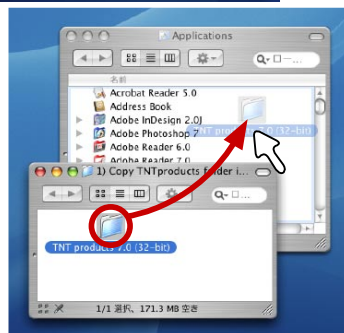
インストール CD-ROM を入れると、CD-ROM のアイコンが現れますので、このアイコンをダブルクリックして中を開きましょう。



計 4 個の .dmg ファイルがありますが、お使いのマシンが G3,G4 の場合は Programs for 32-bit operation.dmg ファイルを、G5 の場合は Programs for 64-bit operation.dmg ファイルをダブルクリックしてマウントしましょう。



計 5 個のフォルダがありますが、番号どおり、まずは「1) Copy TNTproducts folder inside to a drive」フォルダを開きましょう。



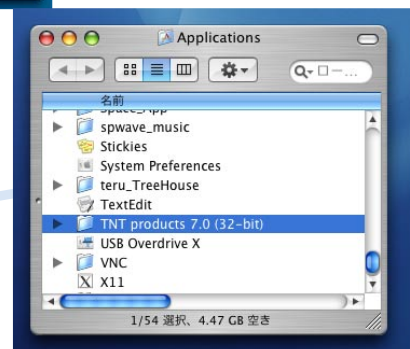
ここにありますが、TNT products 7.0 フォルダを Applications フォルダの中へドラッグしましょう。コピーが始まります。

もしコピー中にエラーが発生しましたら、左下の解説をご覧ください。



もし、このようなエラーメッセージが出てきましたら、/Applications/Utilities フォルダにある Terminal を起動して、以下のコマンドを実行しましょう。
sudo chmod 775 /Applications [return]
これで、TNTproducts のコピーができるようになります。

一のように、丸ごと TNTProducts 7.0 フォルダがコピーできれば、第一段階終了です。



これで、TNT 製品のインストールが完了。
次は X11 のインストールです。

③ X11とCannaのインストール

通常サイズ：約 200 MB

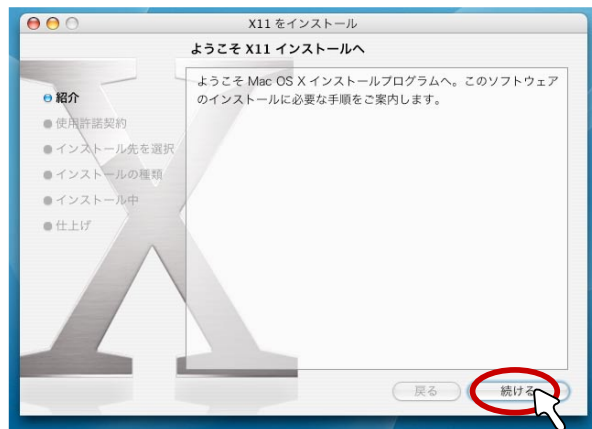
次に、ウィンドウシステムを司る **X11** と、日本語入力を司る **Canna** をインストールします。



ブラウザ (例えば Safari など..) を起動して、X11 のサイト (<http://www.apple.com/macosx/features/x11/download/>) へアクセスし、X11 のダウンロードを行ってください。もし既に、X11 がインストール済みでしたら、canna のインストール作業を行ってください。



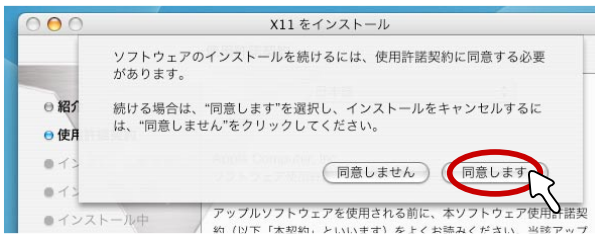
ダウンロードした X11User.pkg アイコンをダブルクリックしましょう。自動的にインストーラが起動してきます。



ようこそ... というメッセージが出てきましたら、「続ける」ボタンを押します。

使用許諾契約のタイトルが現れたら、中身をしっかりと読んでください。読み終わりましたら、「続ける」ボタンをクリックします。

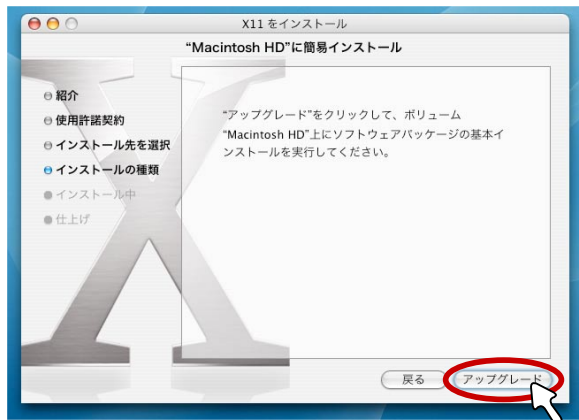




内容に同意できましたら、「同意します」ボタンを押してインストール作業を続けます。



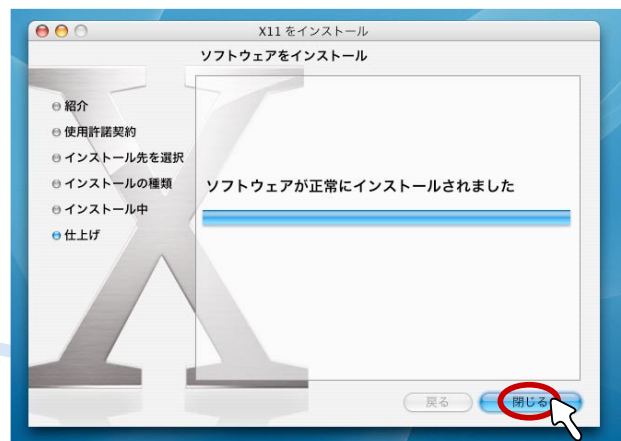
インストール先を選択します。通常は Macintosh HD を選択します。クリックして緑の矢印マークが付きましたら、右下の「続ける」ボタンを押しましょう。



簡易インストールのタイトルが出てきましたら、いよいよインストール開始。右下にある「インストール」もしくは「アップグレード」ボタンをクリックしましょう。



認証ウィンドウが開いて管理者の名前とパスワードを聞いてきますので、それぞれ入力してください。入力が終わりましたら、右下の OK ボタンをクリックします。

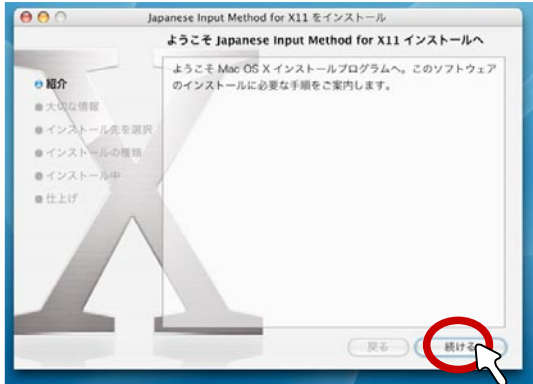


しばらく待っていると「ソフトウェアが正常にインストールされました」とのメッセージが現れますので、辛抱強くお待ちください。インストールが終了したら、右下の「閉じる」ボタンをクリックします。

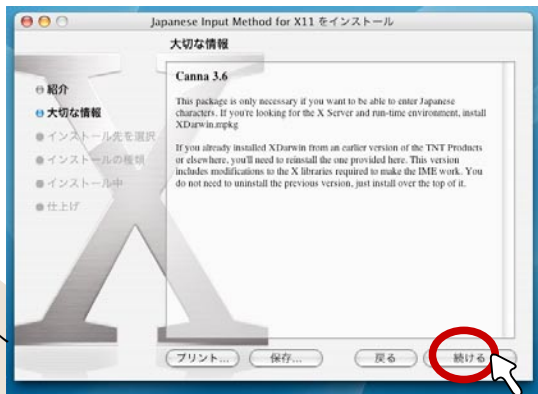
これで、まず **X11** のインストールが完了。



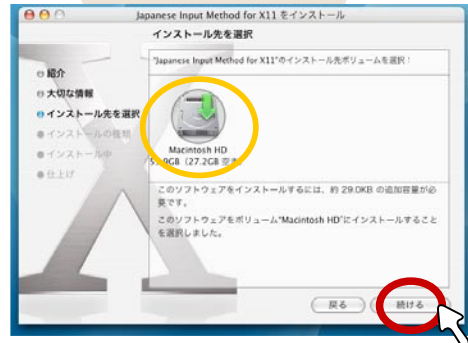
続いて、「2)Setup an X Server (if not already done)」フォルダ内の「Japanese Input Method」フォルダを開きまして、canna.pkg をダブルクリックしましょう。



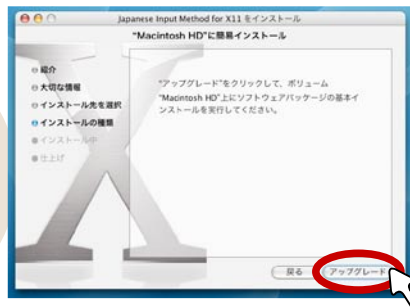
ようこそ... タイトルが現れましたら、よ... 右下の続けるボタンをクリックします。



続けるボタンを押して、先へ進みましょう。

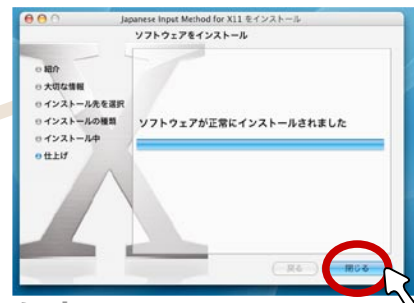


インストール先は、X11 と同様 Macintosh HD を選択します。あとは「続ける」ボタンを押しましょう。



「インストール」もしくは「アップグレード」ボタンを押すと canna のインストールが始まります。

管理者の名前とパスワードを聞いてきますので、入力して OK ボタンを押します。



インストールが正常に終了したら、右下の「閉じる」ボタンをクリックします。

これで、**Canna** のインストールも完了。

④ ドライバのインストール

通常サイズ：約 100 MB

最後に、ライセンスキー（ dongle ）のドライバをインストールします。
TNTmips の場合、MacOSX 版で使用できるのは Aladdin 社の HASP キーのみです。
Rainbow 社の Sentinel キーは利用できませんのでご注意ください。

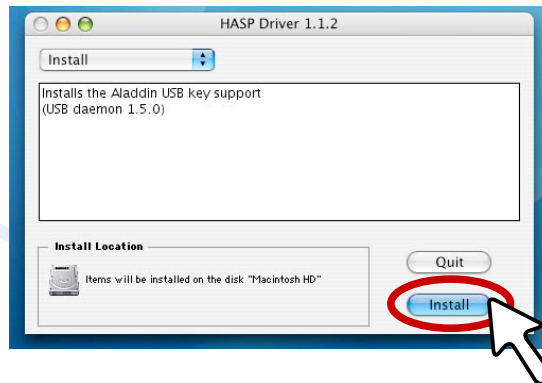


ここでは、「3)Only paying clients install this key driver」フォルダ内の「Only for Fixed License」フォルダ内にあります、HASP Diver 1.1.2 アイコンをダブルクリックしましょう。自動的にインストーラーが起動してきます。

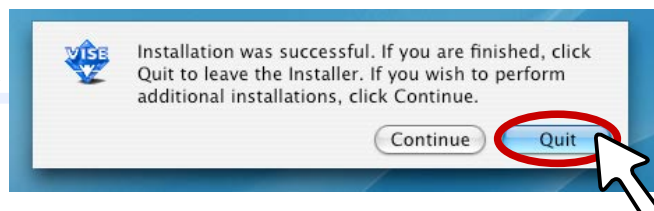


認証ウィンドウが現れましたら、名前とパスワードを入力しましょう。その後で OK ボタンをクリックします。

あとは、Install ボタンを押しますとあっという間にドライバのインストールが始まります。



無事にインストールが完了しますと、このようなウィンドウが現れます。「Quick」ボタンを押して終了しましょう。



ドライバのインストールもこれで終了。

あともう少しです

5 TNTmips の起動と Activation コードの入力

MacOSX の再起動後、キー (ドングル) を挿しまして
TNTmips を起動してみましょう

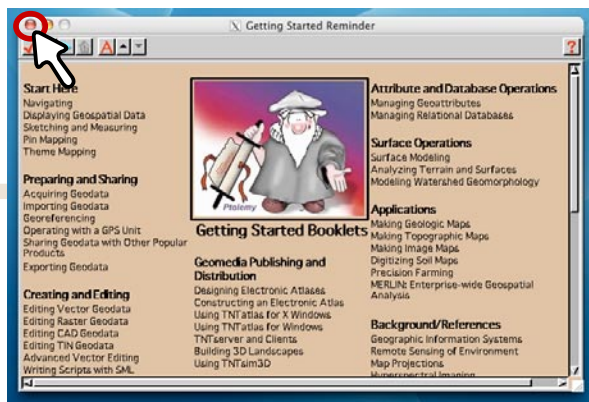


起動方法は、まるごとコピーした
TNTproducts フォルダを開いて、
TNTmips のアイコンをダブルクリックする
だけです。

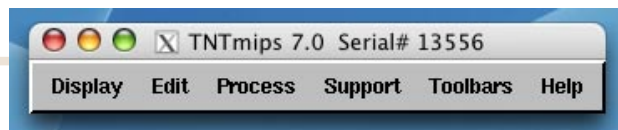


途中でこのようなライセンスキーの
認識が行われましたら、真ん中
の「HASP USB Software Autorization
Key」に切り替えてから OK ボタンをクリッ
クしましょう。

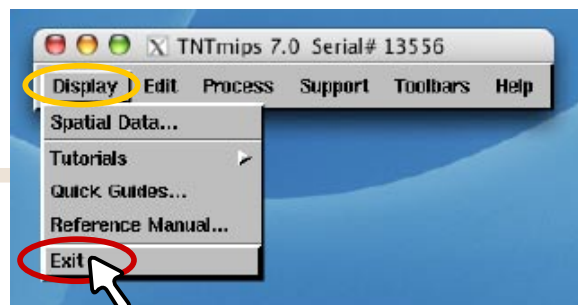
すると、「Getting Started Reminder」ウィ
ンドウが現れてきますが、これは左上
の赤丸ボタンを押して、閉じてください。



一のウィンドウがメインメニューと呼ばれ
る、基本ウィンドウです。すべての操
作はこのメニューから始めます。

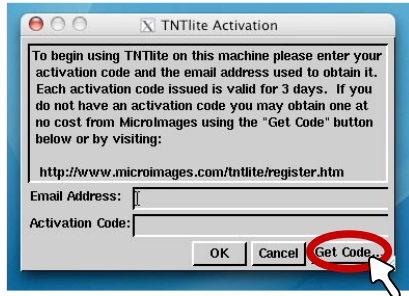


終了するには、メインメニューより
Display/Exit を選択します。

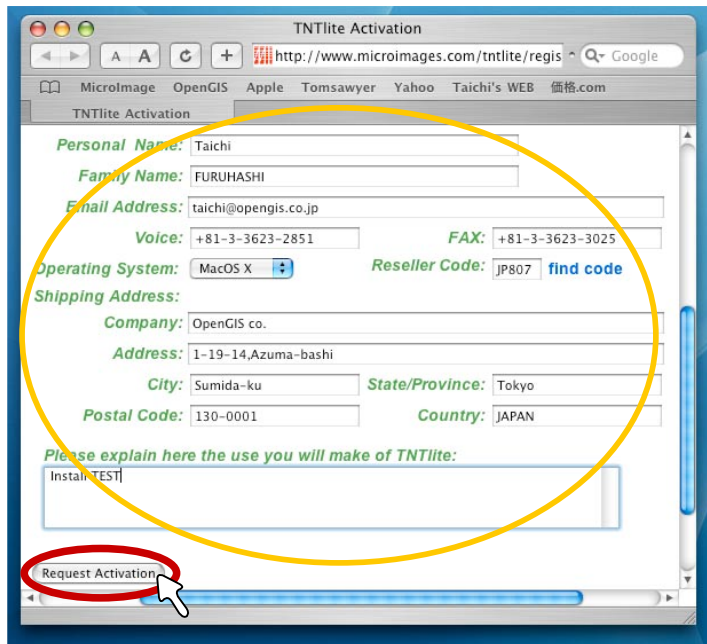




もし、キー(dongle)を挿し忘れたり、無料 GIS である TNTlite として利用する場合には、左のようなウィンドウが現れまして、一度アクティベーションコードの入力が必要となりますので、右下の OK ボタンをクリックしましょう。

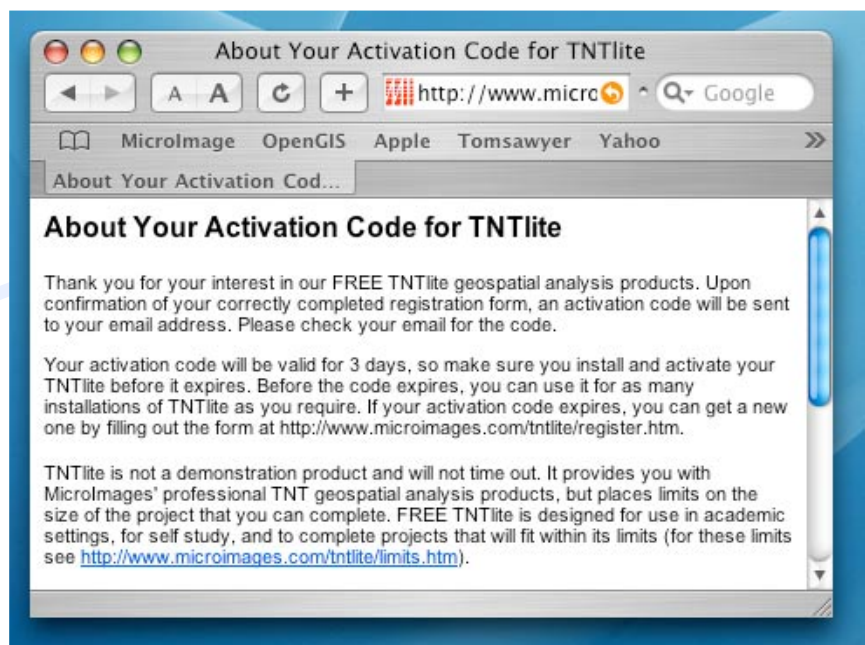


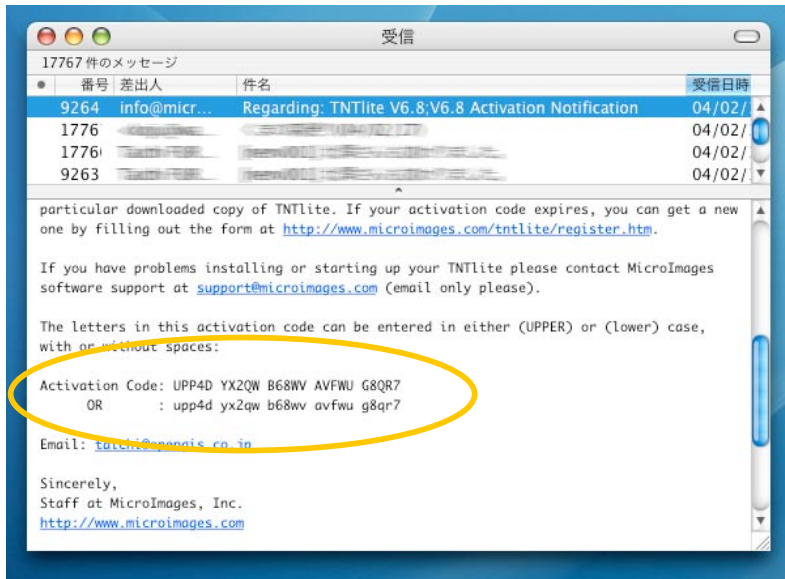
インターネットに接続している状態で、右下の Get Code... ボタンを押しますと、ブラウザが起動しまして、登録サイトが表示されます。



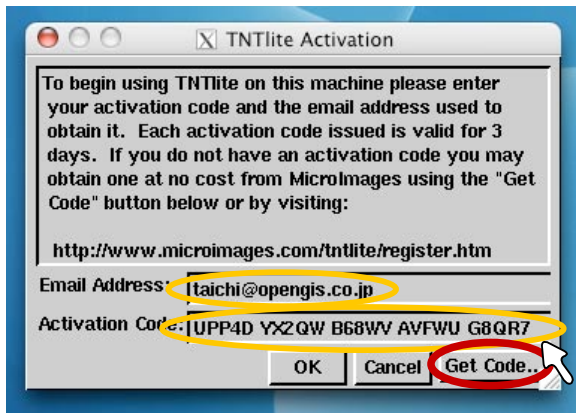
必要事項を、英数字で入力してください。また、弊社の Reseller Code が必要となりますので、JP807 とご入力ください。入力できましたら、Request Activation ボタンをクリックします。

— のような表示になりましたら、登録完了です。入力いただきましたメールアドレスにアクティベーションコードが送信されておりますので、メールをご確認ください。

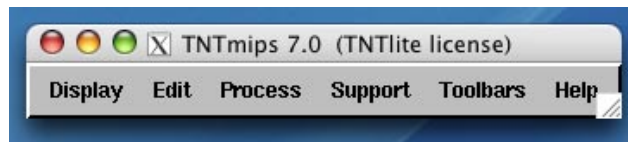




MicroImages 社より、このようなメールが送られてきますので、本文中からアクティベーションコードを探しましょう。



メールアドレスとアクティベーションコードを入力できたら、OK ボタンをクリックします。スペースも一緒に入力してくださいね。

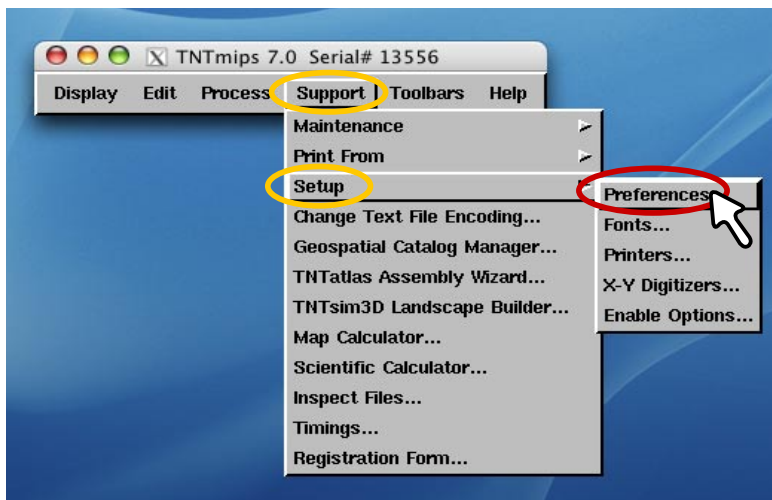


TNTlite として立ち上がりますと、このようにメインメニューのタイトル部には TNTlite license との表記が現れます。

⑥ 日本語フォント設定

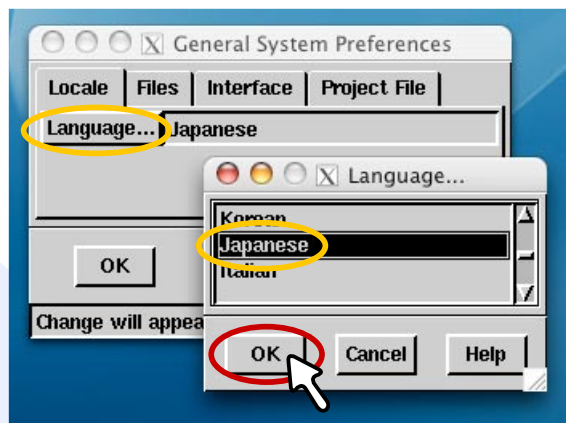
これをしておくと、後々非常に便利です。

もうちょっとだけ設定を ...



通常のインストールは既に完了しておりますが、デフォルトのままではメニューも英語のままですし、日本語フォントの設定もされていません。最後の最後で、メインメニューより Support/Setup/Preferences... を選択しましょう。

右のようなウィンドウが出てきましたら、Language ボタンをクリックして、Language リストから、Japanese を黒く選択します。あとは、OK ボタンを押して、メインメニューに戻り、Display/Exit... で TNTmips を一度終了しましょう。



再び。TNTmips を起動しますと、このように日本語メニューへと変更されます。



大変お疲れさまでした

これですべての作業が終了です。

FAQ よくある質問

フローティングライセンス クライアントとして利用したい

TNTmips のインストールフォルダ内にあります ProgramFiles/tntprod.lic ファイルをテキストエディタなどで開きまして、フローティング・ライセンスサーバの IP アドレスを入力します。同様に、tnthost.ini ファイルをテキストエディタなどで開き、UseFLEXIm=Yes と書き換えます。両方とも設定できたら、**TNTmips** を再起動しますと、フローティングライセンスとして利用できます。

インストールが実行できない

一度、インストール CD-ROM の中身をハードディスクにコピーして、コピーした pkg ファイルを実行してみてください。

TNTlite を別に インストールする必要はあるの？

ありません。**TNTlite** として起動したい場合は、ライセンスキーをはずすか、**TNTmips** の起動前に /Applications/TNTProducts/ProgramFiles/tnthost.ini ファイルを開き、[KEY] 項目の TNTlite=No を TNTlite=Yes にすることで、mips から lite へ変更されます。

フローティングライセンス サーバとして利用したい

Iンストール CD-ROM の中の「(3)Only paying clients install this key driver」フォルダの中にあります、FLEXIm License Server Installation フォルダ内に、詳しい解説がありますのでご覧ください。

キー（ dongle ） が認識しない...

MacOS X 版の **TNTmips** では、今まで使用してきました Rainbow 社の Sentinel キーは利用できません。Aladdin 社の HASP キーのみ対応となりますので、MacOSX にて **TNTmips** を使用されたい場合は、別途キー交換（有償）をしてください。詳しい内容につきましては弊社へお問い合わせください。

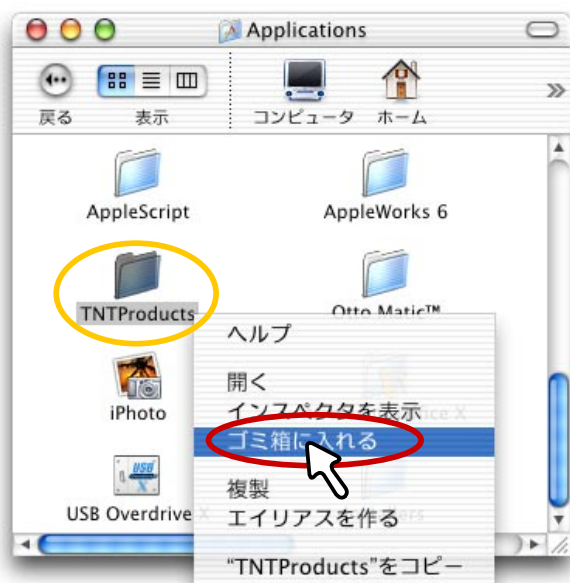


日本語入力が できない

日本語入力は、Canna という変換プログラムを利用することで、日本の文字を入力することができます。Canna を利用する場合は、Shift + Space キーを同時押してください。

UnInstall アンインストールの方法

アンインストール方法はちょっと複雑。
面倒ですが、コマンド入力をしてください



TNTPmips のアンインストールは、/Applications 内にある TNTproduces7.0 フォルダをまるごとゴミ箱に捨ててしまえば完了です。

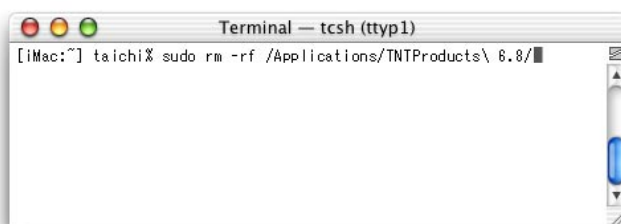


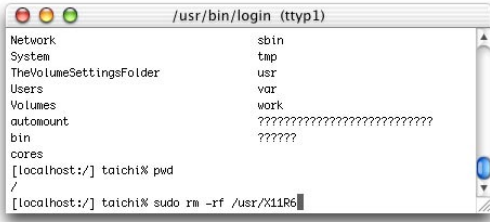
もし、何らかの理由で、TNTproduces7.0 フォルダが削除できない場合は、/Applications/Utilities フォルダ内にある、Terminal をダブルクリックしてコマンド入力フォルダを削除しましょう。

コマンドで、TNTproduces7.0 フォルダを削除するには、

```
sudo rm -rf /Applications/TNTproduces\ 7.0/
```

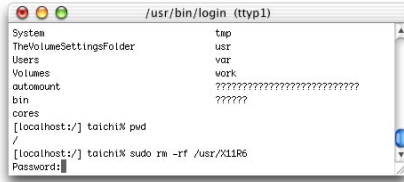
と入力して [return] キーを押します。



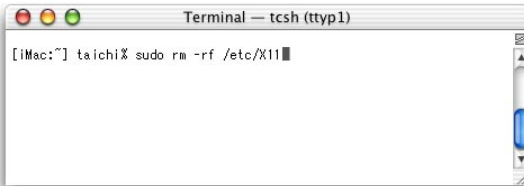


X11をアンインストールするには、やはりコマンド
を入力します。まずは X11R6 を削除。

sudo rm -rf /usr/X11R6 [return]

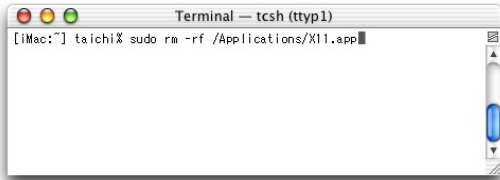


途中、パスワードを聞いてきたら、
適宜入力してください。たとえ管
理者権限アカウントでも、一度は必ず聞
いてきます。



完全に X11 を削除するには以下のコマンドも実行
してください。

sudo rm -rf /etc/X11 [return]



X11 のアプリケーションファイルを消しておきます。

sudo rm -rf /Applications/X11.app [return]

最新情報は

www.○pengis.co.jp

にて

随時提供しております

株式会社オープン GIS

〒130-0001 東京都墨田区吾妻橋 1-19-14 紀伊国屋ビル 1F



TEL (03)3623-2851

FAX (03)3623-3025

URL <http://www.opengis.co.jp>

E-mail info@opengis.co.jp